



令和6年この年、OBOG・現役、力を合わせて

OBOG現役合同練習会 幹部交代式 2023



左は8代・田近OB
金沢から12代・木倉OBが参加



初代・水野OBが現役に指導するシーンも

生田緑地が紅葉に彩られた昨年12月9日、総合体育館柔道場で、OB OG 現役合同練習会が開催されました。回を重ねることに継承の絆の確かさが感じられます。

少林寺拳法とは何か？
開祖・宗道臣が大学少林寺拳法部に思い描いていた形が、この集合写真に現れているのではないのでしょうか。その一方で、日本の縮図（OB OG 参加数が現役部員数を上回る）が映し出されている感もあります。

「半ばは自己の幸せを、半ばは他人の幸せを」現役支援という目的を掲げ、今年も緑拳会活動を続けてまいります。

令和6年 新年にあたって

あけましておめでとうございます。

まずは、令和6年能登半島地震で亡くなられた方々に心からお悔やみを申し上げますとともに、被災された皆様にお見舞いを申し上げます。

すでに緑拳会ホームページでもお知らせしましたが、地震発生直後から緑拳会北陸支部の林支部長、村井前支部長にご連絡し、北陸支部OB OGの状況について確認をお願いしたところ、幸いなことに人的被害はなかった模様で安堵しました。住宅の全半壊や道路の寸断、停電、断水などが復旧までにはまだまだ時間がかかると思いますが、一日も早い復興を心より祈念申し上げます。

「天災は忘れた頃にやってくる」あらためて備えることの大切さを元日から思い知らされました。

最後になりましたが、緑拳会会員の皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

緑拳会 会長 樋口 薫

世代を超えて、受け継がれる技と絆

38代・児玉OB（右端）と参加者
（総合体育館の柔道場で）



OBから現役部員へ技の指導（左は田近OB）

「現役」を離れて分かる大学少林寺の魅力
「現役」と呼ばれることは、社会人になって以来、日常生活の中では、ほとんどないのではないのでしょうか。
今般の合同練習会では、38代・児玉OBの指導のもと、基本から、歩攻・柔法・剛法、そして乱捕り・空乱と幅広い練習が行われました。



現役部員による演武の披露



現役の前で技を指導するOB OG。そこには少林寺拳法の技は、確かに人を活かすものであることを実感します。
現役とOB OGの隔てなく、世代を超えて、受け継がれる技と絆が、少林寺の魅力ではないのでしょうか。

林主将から、57代・杉本新主将へ



56代から
57代 新幹部へ



左から原、矢島、杉本、後藤、上谷



57代

- 主将 杉本 空大 (文学部哲学科)
副将 矢島 莉歩 (文学部環境地理科)
副将 後藤 祐希
(ネットワーク情報学部ネットワーク情報学科)
主務 上谷 公揮 (人間科学部社会学科)
学連 原 真実 (文学部歴史科)

※現部員数: 3年次(新幹部)5名、2年次5名、1年次2名、計12名

「部員全員が邁進していく年」に

57代主将 杉本 空大

自分がこれまで経験してきた54・55・56代の先輩方の部活動は、楽しくそして同時に厳しいものでした。そのおかげで自分は部活動を楽しみつつ、大きく成長できたと実感しております。

自分はとても先輩方に恵まれました。先輩方のおかげで、今の自分があります。

主将という立場になったからには、今度は自分が後輩たちを成長させていけるよう頑張っていきたいと考えております。そして、主将として自分自身、大きく成長できるよう精進して参ります。

57代の目標として「部員全員が邁進していく年」と掲げました。

OBOGの皆様方、今は未熟な自分ですが、主将としての責任を胸に、幹部と協力し、部員全員で部活動を盛り上げて参りますので、よろしくお願ひします。

部活への感謝と、57代へのメッセージ

56代主将 林 拓斗

この度、57代への引き継ぎに際して、ご挨拶させていただきます。

この1年間は大会での入賞、部全体の技術向上など部員自らが成長を実感出来た1年間、また少林寺拳法に限らず人として大きく成長出来た年だったと主将として全体を見ていて感じました。

57代の皆には、今ある環境が当たり前のことではなく沢山の皆に支えられて成り立っており、学生と社会人の間とも言える大学生という時期にこうした経験が出来る場所に自分たちがいるということに自覚し、自分なりのやり甲斐を見つけて入部して良かったと思えるような57代にしてもらいたいです。

最後になりますが、主将として1年間、また入部してから今まで温かく優しく支えていただきありがとうございました。

躍進する現役と活躍するOBOG



2023年、主な大会と成績

大会
成績

関東学生大会 (5月4日)

- ・単独茶帯の部 力石 **第6位入賞**
- ・男子茶帯の部 長島・逸見組 **第4位入賞**
- ・男子初段の部 林・杉本組 **第5位入賞**
- ・男女初段の部 後藤・矢島組 本選7位

関東学生新人大会 (9月10日)

- ・男子茶帯の部 長島・逸見組 **第6位入賞**
- ・単独茶帯の部 力石 **第5位入賞**

世田谷区民体育大会少林寺拳法大会 (11月3日)

- ・男子茶帯の部 長島・逸見組 **最優秀賞**
- ・男子初段の部 森田・杉本組 **最優秀賞**

全日本学生大会 (11月5日)

- ・男子初段の部 森田・杉本組 本選第9位
- ・女子初段の部 矢島・力石組 本選第11位
- ・男子茶帯の部 長島・逸見組 **本選3位入賞**

謹んでお悔みを申し上げます

元部長・竹内 整一先生

2023年9月30日ご逝去

3代・中山 進OB

2023年10月23日ご逝去

5段に昇段！ 少林寺拳法と専大少林寺への思い

活躍するOBOG

38代 児玉 一平OB



試験会場の本部で40代・楠OB（右端）と約20年振りに邂逅。試験のペアも組むことになり、2人で共に合格しました。少林寺拳法三世師家・宗昂馬氏（中央）と。

これからも修行を続け、習得した物を後輩たちへ少しでも渡していければと思います。 結手

私が現役の時と比べて、卒業後も少林寺拳法を続けているOBOGは多いかと思えます。続けている方は上の武階を目指して頂き、お休みされている方も「今からでも全く遅くない」ので改めて始めてみてはいかがでしょうか？

合掌 2023年9月の特別昇格考試で5段を許可されました。限られた時間の中で稽古に付き合っ指導して頂いた道院の皆様には大変感謝しています。一人の力では決して得られなかった5段です。